

疾患罹患後に予防接種を見合わせる期間の目安

1. 麻疹、あるいはその他の感染症で重症の場合

- 治療後4週間

2. 中等症の感染症

- 治療後2週間

3. 軽症の感染症

- 治癒し体調が回復していれば可

4. 基礎疾患や既往症

- 症状が安定していれば可(疾患ごとに注意事項あり)

5. その他の注意点

- 基礎疾患や投薬による宿主免疫能の低下がないか考慮する
- 疾患の合併症がおこる可能性のある期間に接種する際、十分に説明しておく
- 家族や周囲の人の罹患については状況に応じて対応するが、せっかくの接種機会を逃すことを避けたい